

[12 月例会]ミニ講演会 日時：2015 年 12 月 3 日（木）18：00～20：00

2.「世界へ、私の国際協力」

講師：小川 孝明 氏（上下水道、総合技術監理）

講師が事務所開設後、訪問した 4 カ国の状況やそこでの生活についての話であった。

はじめに、それぞれの国名、業務分野、資金提供、委託者、業務内容、業務対象地域、作業チーム内の日本人の人数、任務、立場、当該業務の現状について紹介があった。その後、各国についての説明が始まった。各地域へは、Google Earth の機能を活用して、まるで飛行機にでも乗ったような気分で日本から各国の方向へ飛んで上空に到着した。その地域の自然条件及び環境についての紹介の後、日本と各国の面積、人口、首都、民族、言語、宗教、主要産業、一人当たり GDP、経済成長率、物価上昇率、輸出品目及び通貨について示し、その違いを明確にされた。次いで、各地で感じたことや日常生活について紹介があり、実情が良く分かった。一例を示す。

○アゼルバイジャン：1991 年ソ連邦から独立。大統領は、世襲となっている。アルメニアとは戦争状態にある。滞在中はアパートに住み、家賃は月 12 万円。現地雇員の平均給与は 10 万円強。大衆食堂での昼食代 550 円。ドネール（肉を挟んだコッペパンのサンドイッチ）が 200 円。日本食レストランのランチは、4 千円。町は猫だらけ。富裕層はベンツに乗り、庶民はドイツの中古車。国民の半数はバイリンガル（ロシア語とアゼルバイジャン語）。このような内容が、ヨルダン、ペルー、ミャンマーについても紹介があった。最後に、水に関する世界の状況を取り上げた上で、講師自身の国際協力への思いについて述べ、さらに日本国憲法前文の終わりの部分を取り上げ、国際協力の意義を結ばれた。